
プログラム

第1会場

8:20～ 開会の挨拶

8:30～9:00 モーニングセミナー

座長：沼田 智（京都府立医科大学）

演者：平岡有努（心臓病センター榊原病院）

「当院における NO 使用経験を振り返り考える」

共催：マリンクロット ファーマ株式会社

9:00～10:50 ライブ手術デモンストレーション 中継施設：一宮西病院

学会会長の澤崎が最近では珍しくなったライブ手術デモンストレーションを行います。正中切開による基本に沿った僧帽弁形成術を行い、会場で議論する予定です。

術者：澤崎 優（一宮西病院）

会場座長：土井 潔（岐阜大学医学部）

会場コメンテーター：高梨秀一郎（社会医療法人財団石心会川崎幸病院）、在國寺健太（榊原記念病院）

末永啓人（小牧市民病院）、柴田利彦（大阪公立大学大学院医学研究科）

手術室座長：宮本陽介（一宮西病院）

手術室コメンテーター：浅井 徹（湘南鎌倉総合病院）

10:50～11:55 一般演題1：冠動脈1（VSP修復術の工夫）

現在でも救命が難しく、また症例自体が少ないため術者が経験を蓄積することも難しいVSP修復術について、経験の多い外科医にそのコツを発表していただきます。

座長：米田正始（福田総合病院）

小山忠明（関西医科大学）

O-1. 特殊な形態を呈した VSP に対する手術治療の 2 例

演者：園田拓道（九州大学病院 心臓血管外科）

O-2. VSP 手術の成績向上のための工夫

演者：飯野賢治（金沢大学 心臓血管外科）

O-3. 当院における心室中隔穿孔に対する手術手技：右室アプローチシングルパッチ法

演者：山内博貴（名古屋徳洲会総合病院）

O-4. 梗塞部を立体的に exclusion する geometrical infarct exclusion 法

演者：藏澄宏之（山口大学大学院 器官病態外科学講座（第一外科））

O-5. 当院における心筋梗塞後の心室中隔穿孔に対しての手術方法

演者：田中晴城（信州大学医学部附属病院 心臓血管外科）

O-6. Residual Shunt を残さない Double patch repair 時における工夫

演者：川本尚紀（国立循環器病研究センター 心臓外科）

O-7. 当院での VSP 修復における工夫

演者：山根吉貴（あかね会 土谷総合病院 心臓血管外科）

12:00～13:00 ランチョンセミナー

座長：土井 潔（岐阜大学医学部）

演者：山本淳平（一宮西病院）

「大動脈疾患における吻合法の工夫とサージフローの使いどころ」

演者：細羽創宇（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院）

「CABG の up-to-date」

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

13:00～13:55 一般演題3：弁膜症1（僧帽弁形成術の基本手技）

MICSによる僧帽弁形成術が流行していますが、まずは正中切開による形成術を確実にこなすことが前提条件です。視野展開、リングサイズ選択、人工腱索長の決定などの基本手技についてベテランが解説します。

座長：澤崎 優（一宮西病院）

細羽創宇（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院）

O-8. 正中切開 MVP での視野展開

演者：澤崎 優（一宮西病院）

O-9. こうすれば僧帽弁は見える！左房展開のバリエーション

演者：金村賦之（医療法人社団明芳会 イムス葛飾ハートセンター）

O-10. 弁形成の仕上げはリング縫着：一つのリングの習熟する

演者：柴田利彦（大阪公立大学 心臓血管外科）

O-11. 僧帽弁形成術における Loop technique の人工腱索長決定法

演者：所 正佳（日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 心臓血管外科）

O-12. 人工腱索の長さや張力の調整 --- 誰もが確実にできるように

演者：米田正始（福田総合病院 心臓センター）

O-13. 三角・四角切除範囲の決定方法

演者：江石清行（白十字病院 心臓・弁膜症センター）

14:00～14:30 アフタヌーンセミナー1

座長：福井伸哉（福井大学医学部附属病院）

演者：平岡有努（心臓病センター榊原病院）

「大動脈弁位人工弁の血行動態評価を考える」

共催：日本メドトロニック株式会社

14:35～15:20 一般演題5：大血管2（解離の及んだ頸部分枝再建の工夫）

頸部分枝に解離が進展した場合、選択的脳灌流方法や吻合方法などが難しくなります。またすでに脳虚血が進行している場合には、血行再建の是非そのものが問われることもあります。経験のある先生方に手術手技やストラテジーについて発表していただきます。

座長：平岡有努（心臓病センター榊原病院）

志水秀行（慶應義塾大学医学部）

O-14. 術前脳灌流不全合併例に対する腕頭動脈直接早期灌流法の工夫

演者：関根裕司（奈良県総合医療センター 心臓血管外科）

O-15. 急性A型大動脈解離に対する弓部置換術における頸部分枝再建の工夫

演者：北田悠一郎（練馬光が丘病院 心臓血管外科）

O-16. 意識障害、片麻痺を伴う急性大動脈解離における頸動脈結紮/再灌流の是非に関する検討

演者：鷺山直己（浜松医科大学 第一外科）

O-17. 脳合併症を伴う急性大動脈解離に対する脳保護の工夫

演者：井上大志（神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科）

O-18. 周術期脳梗塞を予防するための大動脈頸動脈バイパスのA型解離近位大動脈置換時の併施

演者：阿部知伸（群馬大学 循環器外科）

15:30～16:00 アフタヌーンセミナー2

座長：松山克彦（愛知医科大学）

演者：六鹿雅登（名古屋大学）

「FROZENIXを使用した弓部置換術 “My Technique”」

共催：日本ライフライン株式会社

16:00~17:00 特別企画 若手心臓血管外科医のための実践手術指導

(苦勞した症例への先輩外科医たちからの助言)

40歳前後の若手心臓血管外科医たち3人に、それぞれが苦勞した症例をビデオで提示していただきます。それに対して会場のベテラン外科医たちから、ストラテジー・視野展開・手技などについて助言をいただき勉強していきたいと考えています。

座長：小坂眞一（塩田病院）

コメンテーター：新浪博士（東京女子医科大学）

藤田知之（東京医科歯科大学）

下川智樹（帝京大学医学部）

演者：宮本陽介（一宮西病院）、末永啓人（小牧市民病院）、在國寺健太（榊原記念病院）

17:00~

閉会の挨拶

第2会場

10:50~11:35 一般演題2：大血管1（遠位弓部へのアプローチ）

遠位弓部大動脈瘤に対する全弓部置換術は、FETの導入により随分とやり易くなりましたが、いまだに対麻痺やSINEなどの問題があるためスタンダードな手技にも精通している必要があります。今回は両方の手技についてベテランからそのコツを解説していただきます。

座長：福田宏嗣（獨協医科大学）

湊谷謙司（京都大学）

0-19. 急性大動脈解離に対するオープンステントを用いた弓部置換：対麻痺を防ぐ工夫

演者：山根吉貴（あかね会 土谷総合病院 心臓血管外科）

0-20. FET を駆使した真性瘤に対する全弓部置換とその中期遠隔成績

演者：志村信一郎（東邦大学医療センター大橋病院）

0-21. 弓部瘤切除後の末梢側吻合の工夫

演者：六鹿雅登（名古屋大学 心臓外科）

0-22. 弓部全置換における末梢側吻合の工夫

演者：西村好晴（和歌山県立医科大学 外科学第一講座）

0-23. 全弓部置換術における末梢側吻合の視野展開と吻合の工夫

-Syringe insertion & Distal traction method-

演者：須田久雄（名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学）

13:00～13:55 一般演題4：冠動脈2（MIDCAB、多枝OPCABの基本手技）

近年ハイブリッド治療という選択肢が内科医から要求されることが多くなり、MIDCABが再び注目されています。左小開胸でのLITA-LAD吻合を確実に行うための工夫を紹介していただきます。またスタンダードな多枝OPCABの基本手技についてもベテランから解説していただきます。

座長：南淵明宏（昭和大学横浜市北部病院）
中嶋博之（埼玉医科大学国際医療センター）

- O-24. MIDCAB の LITA 採取における視野展開の工夫
演者：安達晃一（横須賀市立うわまち病院 心臓血管外科）
- O-25. 当院における MIDCAB の経験
演者：川合雄二郎（東京都済生会中央病院 心臓血管外科）
- O-26. 当院における MIDCAB LITA 採取・視野展開の工夫
演者：吉山大貴（千葉西総合病院）
- O-27. MIDCAB を確実にを行うコツ
演者：坂口太一（兵庫医科大学 心臓血管外科）
- O-28. OPCAB の視野展開
演者：木下 武（順天堂大学 心臓血管外科）
- O-29. 安定した血行動態で行う Off-pump CABG の工夫
演者：小山 裕（岐阜ハートセンター 心臓血管外科）

14:35～15:30 一般演題6：弁膜症2（大動脈弁形成術の基本手技）

自己弁温存大動脈基部置換術は症例の少なさや手技の煩雑さから、まだまだ敷居が高い印象です。さらに弁尖にも介入する形成術となると一部の外科医にのみ行われているのが現状です。達人の先生たちから一般の外科医にも取り組みやすい大動脈弁形成術の基本手技を解説していただきます。

座長：澤崎 優（一宮西病院）
小宮達彦（倉敷中央病院）

- O-30. 大動脈弁温存基部再建術の工夫
演者：田中裕史（はりま姫路医療センター）
- O-31. 大動脈弁形成術の基本手技
演者：小宮達彦（倉敷中央病院 心臓血管外科）
- O-32. 卒後13年目 初めての Reimplantation 手術 やってみての疑問
演者：坂本大輔（金沢医科大学 心臓血管外科）

O-33. External suture annuloplasty を用いた自己大動脈弁温存手術の工夫

演者：三浦友二郎（高知大学外科学講座 心臓血管外科）

O-34. Remodeling 法による自己弁温存大動脈基部置換術の要点

演者：古川浩二郎（琉球大学 胸部心臓血管外科）

O-35. 大動脈弁温存基部再建術における手術手技について

演者：細野光治（奈良県立医科大学 胸部・心臓血管外科）

16:00～16:55 一般演題7：その他

座長：和田秀一（福岡大学医学部）

島袋勝也（岐阜大学）

O-36. TEVAR 後の胸部大動脈瘤肺内穿破に対する緊急下行置換術

演者：在國寺健太（榊原記念病院）

O-37. スネアカテーテルを使用した Long elephant trunk 法で 2 期的胸腹部術を施行した 1 例

演者：上田秀保（金沢大学 心臓血管外科）

O-38. 大動脈解離手術において予期せぬ CABG 追加を要した症例の検討

演者：松永章吾（九州大学病院 心臓血管外科）

O-39. 順行性脳灌流補助下に RIBS 法を用いた Zone0 landing TEVAR の成績

演者：山本淳平（一宮西病院 心臓血管外科）

O-40. 急性・慢性大動脈解離に対する fenestrated FET 法の治療成績

演者：岡村 誉（自治医科大学附属さいたま医療センター 心臓血管外科、練馬光が丘病院 心臓血管外科）

O-41. 二尖弁重症大動脈弁狭窄症および狭小弁輪に対する Bo Yang 法実施時の工夫

演者：池原大烈（大崎病院東京ハートセンター 心臓血管外科、東京女子医科大学病院 心臓血管外科学講座）